

織研新聞

SENKEN

2015年
(平成27年)

12月18日
金曜日

織研新聞社

学ぶ・育てる

社会人になって大学院でFBを学ぶ

「修士号は事業家への認定書」に進化



GFMコースに在籍中の保田優衣さん(前列右)と世界各地から集まったクラスメート

「多様な人が集まる組織で、各自の長所を引き出し、限られた時間内に最大限の成果を上げるには、どうすればいいかを学べた。海外の人や企業と協力して仕事をしたい。これのために有効な経験と話を聞けるのも魅力」

18人のクラスに米国、G、アジア、南米、欧州人と、世界から異なる文化を持つ多様な人種が集まるため、討論の内容が豊かになるのも特徴という。授業は数人でのグループワークが多く、米国とパリ、香港で行うセミナーでも他校の学生と混成グループを作り、調査や発表を行うため

「国際的に最先端のFB産業の動向や仕組みが学べ、その中で自分のが、俯瞰的に考えられたことが、職業経験後に学んだ驚き。帰国後はSRN(企業の社会的責任)に関わる仕事がしたい」とFB業界で夢を表現していた。考えた。

が進む中、ファッション産業でも世界的に活躍できる人材が不可欠になってきたことを背景に、12年前に開設された。対象はFB業界での3年以上の実務経験者。理論や知識に加え、実学でアパレル業界の国際的リーダーを育て、中間層を役員クラスに育成することを目指している。

履修期間は18カ月、週3日の夜間講座で、異文化や国際経済、政治・貿易が増加するとの報告もある。修士号は18年までに18

易ほか、事業の成功を左右する経営方針を学ぶ理論的な授業から、デジタルマーケティング、サブライチーなど時流に合った内容まで幅広い科目で構成。パリと香港の提携校と共同で3カ国・地域で集中セミナーも行う。海外に学生を連れて行く。一語に学べないほかに、多様な国の学生が一緒に学べるのが、バルに学ぶ点も特徴だ。

「修士号は事業家認定書のなかに進化している。学生に市場性のある多様な選択肢を提供するものになった」と同学院長。米国では産業界の知

「多様な人が集まる組織で、各自の長所を引き出し、限られた時間内に最大限の成果を上げるには、どうすればいいかを学べた。海外の人や企業と協力して仕事をしたい。これのために有効な経験と話を聞けるのも魅力」

「国際的に最先端のFB産業の動向や仕組みが学べ、その中で自分のが、俯瞰的に考えられたことが、職業経験後に学んだ驚き。帰国後はSRN(企業の社会的責任)に関わる仕事がしたい」とFB業界で夢を表現していた。考えた。

経営陣の一員や起業へ

「FB業界で世界的に活躍できる人材育成」

GFMコースは国際化

「修士号は事業家認定書のなかに進化している。学生に市場性のある多様な選択肢を提供するものになった」と同学院長。米国では産業界の知

「多様な人が集まる組織で、各自の長所を引き出し、限られた時間内に最大限の成果を上げるには、どうすればいいかを学べた。海外の人や企業と協力して仕事をしたい。これのために有効な経験と話を聞けるのも魅力」

「国際的に最先端のFB産業の動向や仕組みが学べ、その中で自分のが、俯瞰的に考えられたことが、職業経験後に学んだ驚き。帰国後はSRN(企業の社会的責任)に関わる仕事がしたい」とFB業界で夢を表現していた。考えた。

「多様な人が集まる組織で、各自の長所を引き出し、限られた時間内に最大限の成果を上げるには、どうすればいいかを学べた。海外の人や企業と協力して仕事をしたい。これのために有効な経験と話を聞けるのも魅力」

FIIT大学院GFMコースの事例から

「修士号は事業家認定書のなかに進化している。学生に市場性のある多様な選択肢を提供するものになった」と同学院長。米国では産業界の知

「多様な人が集まる組織で、各自の長所を引き出し、限られた時間内に最大限の成果を上げるには、どうすればいいかを学べた。海外の人や企業と協力して仕事をしたい。これのために有効な経験と話を聞けるのも魅力」

「国際的に最先端のFB産業の動向や仕組みが学べ、その中で自分のが、俯瞰的に考えられたことが、職業経験後に学んだ驚き。帰国後はSRN(企業の社会的責任)に関わる仕事がしたい」とFB業界で夢を表現していた。考えた。

「多様な人が集まる組織で、各自の長所を引き出し、限られた時間内に最大限の成果を上げるには、どうすればいいかを学べた。海外の人や企業と協力して仕事をしたい。これのために有効な経験と話を聞けるのも魅力」

「国際的に最先端のFB産業の動向や仕組みが学べ、その中で自分のが、俯瞰的に考えられたことが、職業経験後に学んだ驚き。帰国後はSRN(企業の社会的責任)に関わる仕事がしたい」とFB業界で夢を表現していた。考えた。

「修士号は事業家認定書のなかに進化している。学生に市場性のある多様な選択肢を提供するものになった」と同学院長。米国では産業界の知

「多様な人が集まる組織で、各自の長所を引き出し、限られた時間内に最大限の成果を上げるには、どうすればいいかを学べた。海外の人や企業と協力して仕事をしたい。これのために有効な経験と話を聞けるのも魅力」

「国際的に最先端のFB産業の動向や仕組みが学べ、その中で自分のが、俯瞰的に考えられたことが、職業経験後に学んだ驚き。帰国後はSRN(企業の社会的責任)に関わる仕事がしたい」とFB業界で夢を表現していた。考えた。

「多様な人が集まる組織で、各自の長所を引き出し、限られた時間内に最大限の成果を上げるには、どうすればいいかを学べた。海外の人や企業と協力して仕事をしたい。これのために有効な経験と話を聞けるのも魅力」

「国際的に最先端のFB産業の動向や仕組みが学べ、その中で自分のが、俯瞰的に考えられたことが、職業経験後に学んだ驚き。帰国後はSRN(企業の社会的責任)に関わる仕事がしたい」とFB業界で夢を表現していた。考えた。